

# 冬の星空

## 【児童センター冬の星空1月号】

あけましておめでとうございます。いよいよ21世紀になりました。

現在、一般的に公用紀元として使われている“世紀”とは、百年を区切りとする年代区分のことです。1世紀は、西暦1年～100年になります。そして、21世紀は、西暦2001年1月1日から2100年12月31日までとなります。

21世紀、この記念の幕開けに「初日の出」を見に出かける人も多いと思います。

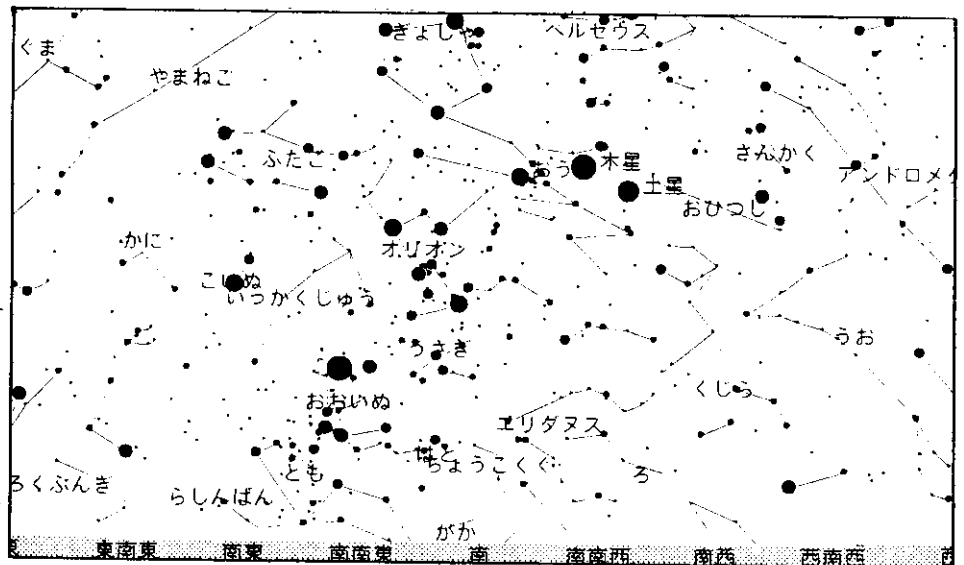
入間市の元旦の人気スポット“入間市桜山展望台”からの初日の出はおおよそ、午前6時56分前後となります。（東方向が水平線であると仮定した場合）

防寒対策をしっかりと、21世紀の「初日の出」を迎えて下さい。

### <1月の星空カレンダー>

- 3日(水) ①上弦
- 10日(水) ②満月
- 16日(火) ③下弦
- 24日(水) ④新月

右の星図は、1月中旬  
夜9時ごろ、南の方向を  
中心に見た星空です。



☆☆☆☆☆☆

### 『人間の星をさがしにいこう!』プラネタリウム投影中

小惑星「Iruma」の命名発表から1年余り、ついに企画・構成すべて児童センター・オリジナルのプラネタリウム番組ができました。テーマソング「星をさがしに～プラネット・オブ・イルマ～」はこのプラネタリウム番組のために誕生した曲です。子どもから大人まで、天文クイズを通して宇宙や星座のことが楽しく学べる番組です。

### 《天文現象》

☆夕方方の西空に金星そして東に木星と土星が楽しめます。

12月から1月は特に、宵の明星（金星）の輝きが美し季節となります。また、東空には明るい木星の輝きと環を持った土星が見えますので、望遠鏡などで見ましょう。